

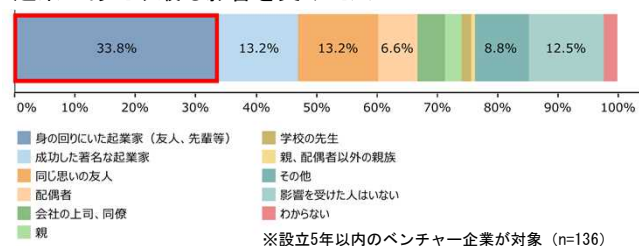
1-① 起業・創業の促進

★起業家の多くが身近な起業家の影響を受けている

★日本は他国と比べて、起業家が身近にいる人の割合が低い

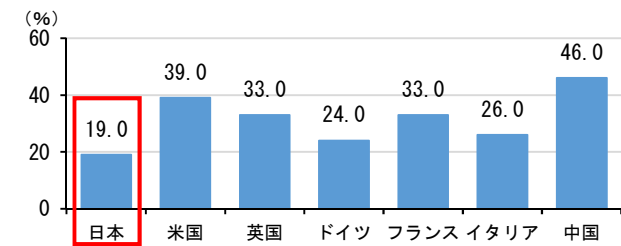
★日本で起業が少ない要因として「失敗に対する危惧」や「学校教育」などが挙げられる

起業にあたり最も影響を受けた人



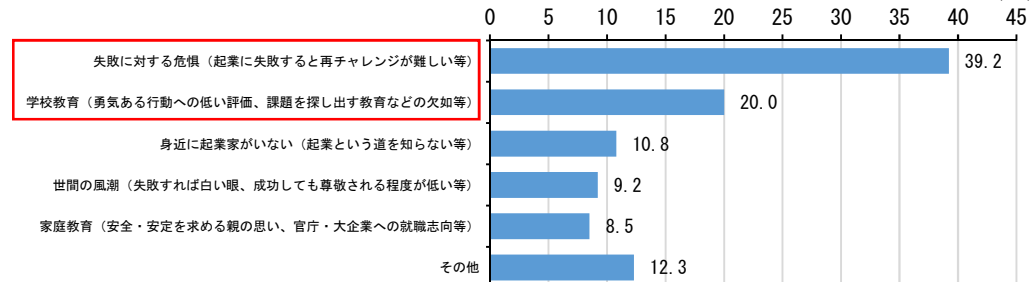
（出典）中小企業庁「2022年版中小企業白書」

周囲に起業家がいる人の割合



（出典）中小企業庁「2022年版中小企業白書」

日本で起業が少ない理由

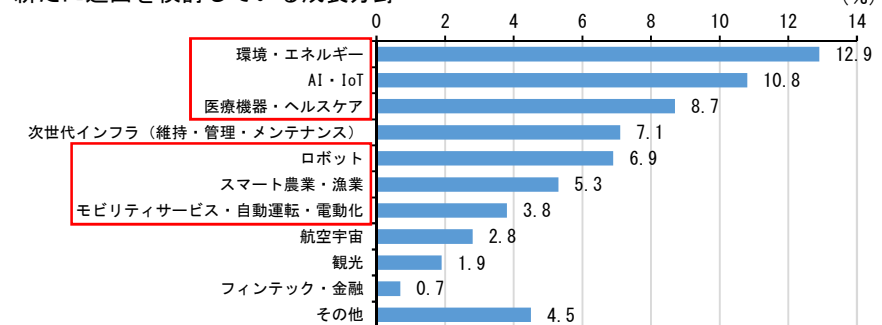


（出典）中小企業庁「2022年版中小企業白書」

1-② 成長産業への参入

★環境・エネルギー、医療機器・ヘルスケア、ICT（AI・IoT、ロボット等）分野への進出検討が多い

新たに進出を検討している成長分野



※新たに成長分野に進出を検討している企業数と進出を検討していない企業数の合計値（n=1,429）に対する回答の割合を集計している。

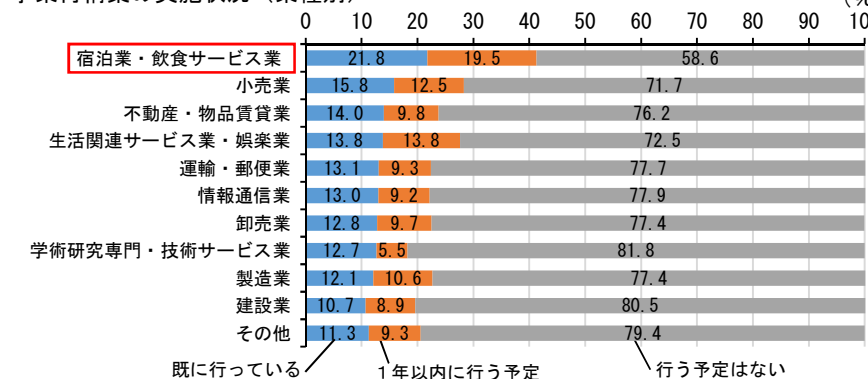
（出典）中小企業庁「2020年版中小企業白書」再編加工

1-③ 経営革新の促進

★事業再構築は各業種で実施されており、特に宿泊業・飲食サービス業で多い

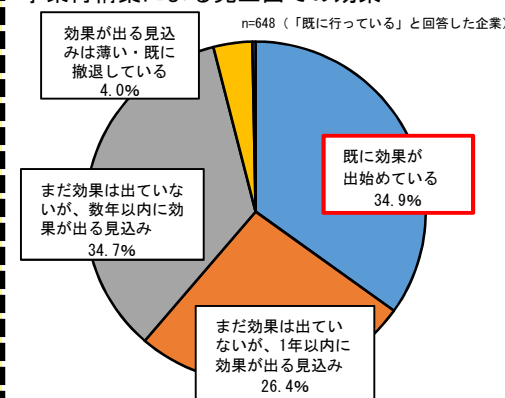
★約35%の企業が事業再構築による売上面での効果を既に実感している

事業再構築の実施状況（業種別）



※新型コロナウイルス感染症流行後（2020年2月以降）に事業再構築を行っているかについて聞いている。（出典）中小企業庁「2022年版中小企業白書」

事業再構築による売上面での効果



（出典）中小企業庁「2022年版中小企業白書」

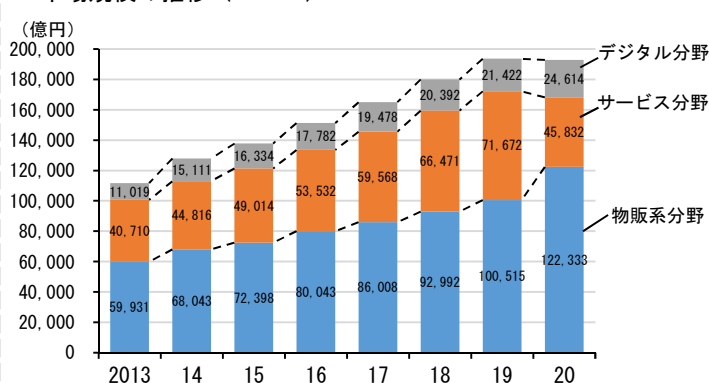
1-④ 販路開拓の促進

★EC市場規模は拡大している

★ECサイト等の活用による顧客数維持・増加への効果について、半数以上は効果があったと回答している

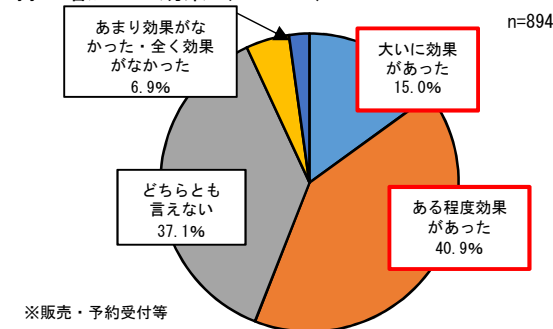
★約4割の中小企業がブランド構築に向けて取り組んでいる

EC市場規模の推移（BtoC）



（出典）経済産業省「電子商取引に関する市場調査（2021年）」

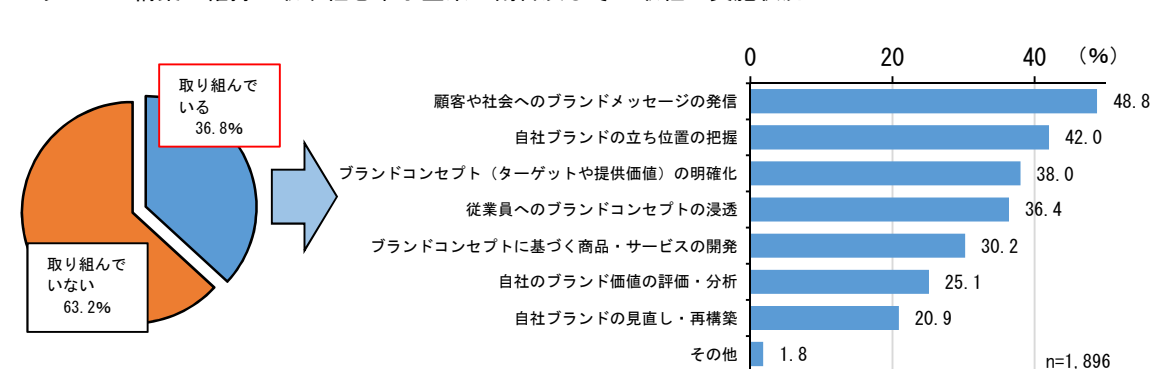
ECサイト等の活用※による感染症流行後の顧客数の維持・増加への効果（BtoC）



※販売・予約受付等

（出典）中小企業庁「2021年版小規模企業白書」

ブランドの構築・維持に取り組む中小企業の割合及びその取組の実施状況

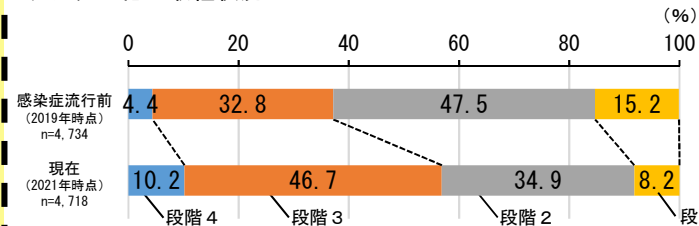


（出典）中小企業庁「2022年版中小企業白書」

1-⑤ デジタル化への支援

★感染症の影響でデジタル化は進展したが、いまだにデジタル化が十分に図られていない企業（段階1）も存在する
 ★デジタル化が進んでいる企業ほど、取組による効果が出ている

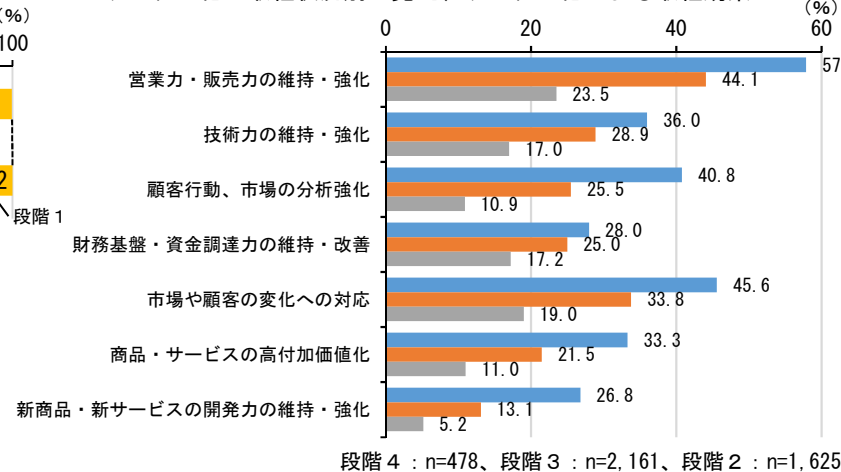
デジタル化の取組状況



※デジタル化の取組状況として「分からない」と回答した企業は除いている。

段階4	デジタル化によるビジネスモデルの変革や競争力強化に取り組んでいる状態（DXに取り組んでいる）
段階3	デジタル化による業務効率化やデータ分析に取り組んでいる状態
段階2	アナログな状況からデジタルツールを利用した業務環境に移行している状態
段階1	紙や口頭による業務が中心で、デジタル化が図られていない状態

デジタル化の取組状況別に見た、デジタル化による取組効果

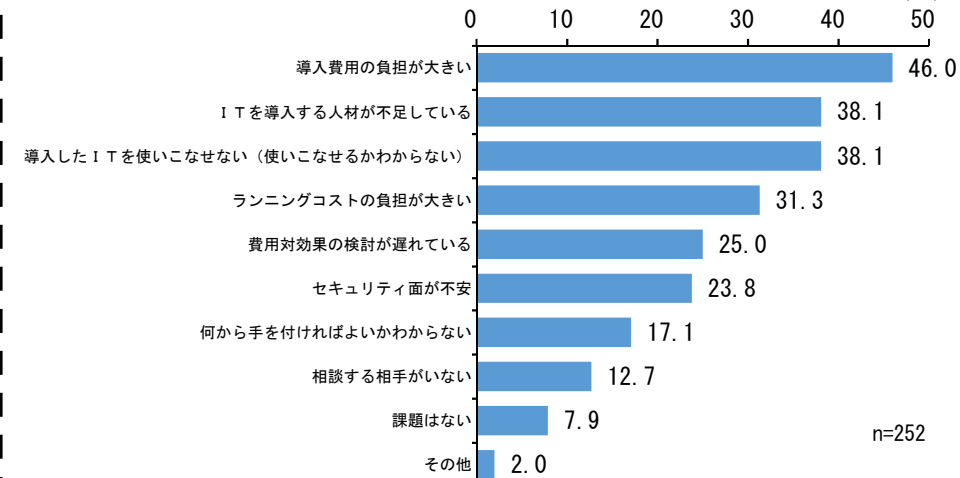


段階4：n=478、段階3：n=2,161、段階2：n=1,625

（出典）中小企業庁「2022年版中小企業白書」

★コスト・人材面の課題のほか、「使いこなせない」「わからない」といったITに対する理解不足が課題となっている

IT活用に取り組むうえでの課題（千葉県）

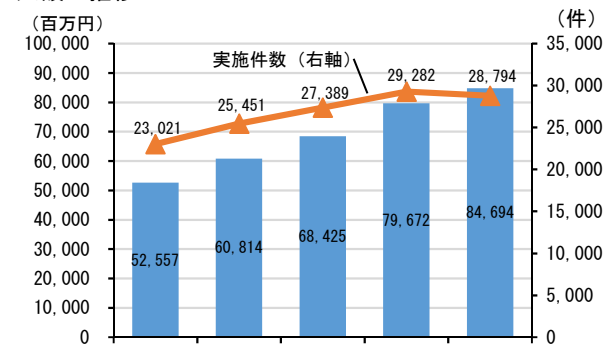


n=252

（出典）千葉経済センター「県内企業のDX推進の現状と課題（2021年）」

2 産学官連携・企業間連携の促進

大学と民間企業との共同研究の実施件数及び研究費受入額の推移

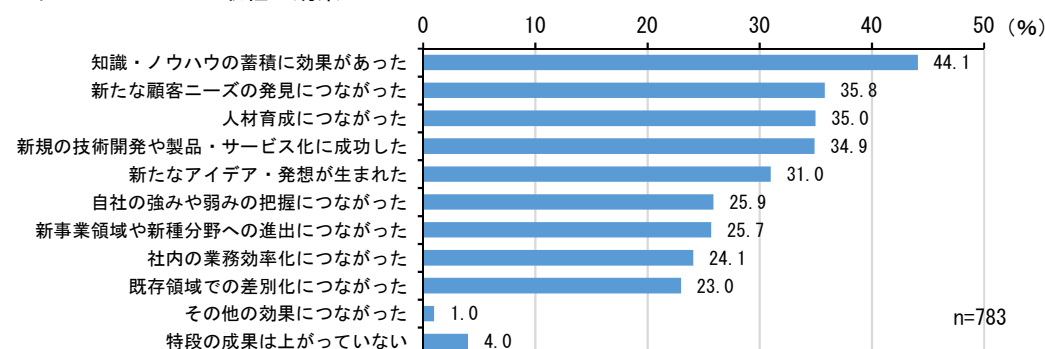


（出典）文部科学省「大学等における産学連携等実施状況について令和2年度実績」

★産学連携による共同研究の実施件数と研究費受入額は増加傾向にある

★企業間連携等によるオープンイノベーションの取組には様々な効果が期待できる

オープンイノベーションの取組の効果



n=783

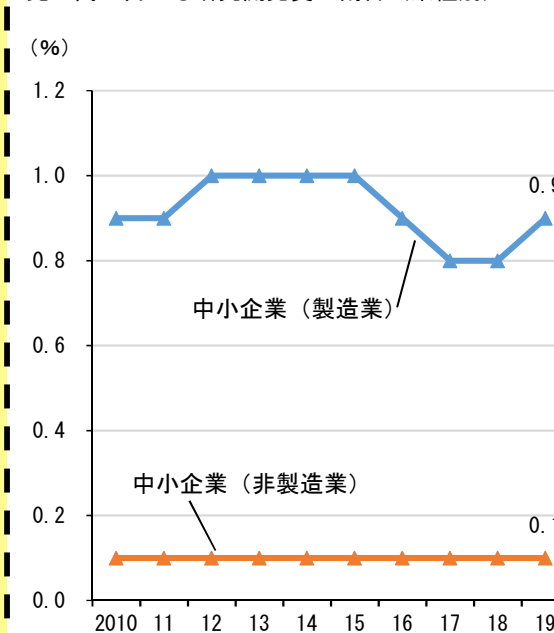
（出典）㈱東京商工リサーチ「中小企業の付加価値向上に関するアンケート（2019年）」再編加工

3 研究開発力の強化

★中小企業の売上高に占める研究開発費の割合はほぼ横ばいで推移している

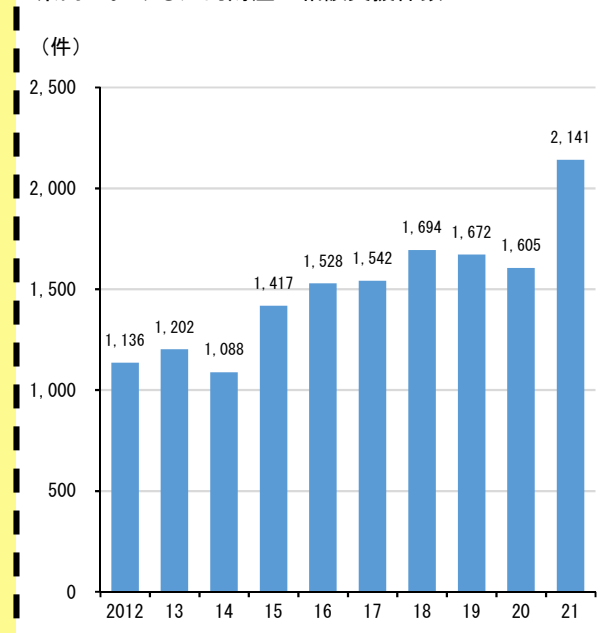
★知的財産の相談支援件数は増加傾向にある

売上高に占める研究開発費の割合（業種別）



（出典）経済産業省「企業活動基本調査（2020年）」再編加工

県内における知的財産の相談支援件数

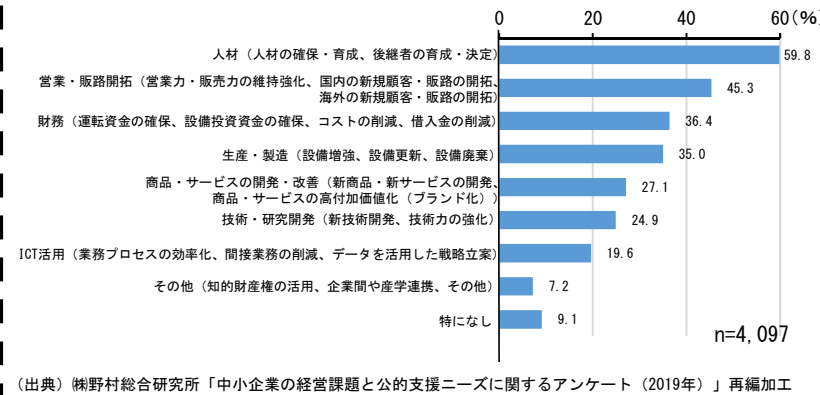


（出典）千葉県産業振興課調べ

1-① 関係機関の連携による相談支援

★中小企業が支援機関等に解決を求める課題は多様化している

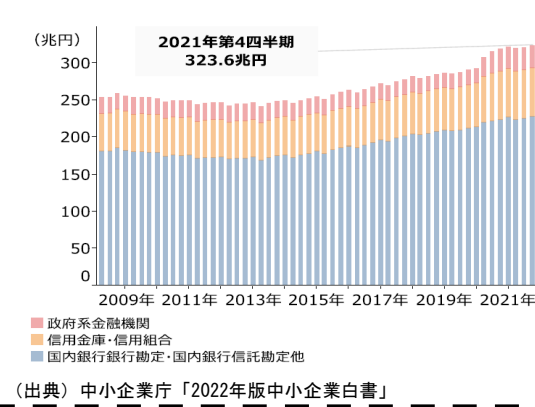
公的な中小企業支援メニューや支援機関に今後強化してほしい経営課題の分野



1-② 円滑な資金調達への支援

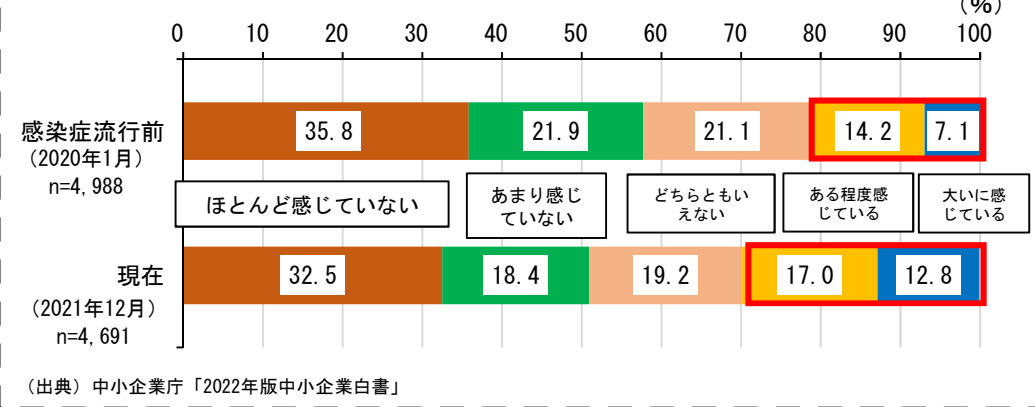
★中小企業向け貸出残高は増加している

中小企業向け貸出残高の推移 (金融機関別)



★コロナ融資による借入増加により、借入金の過剰感を感じている企業が増えている

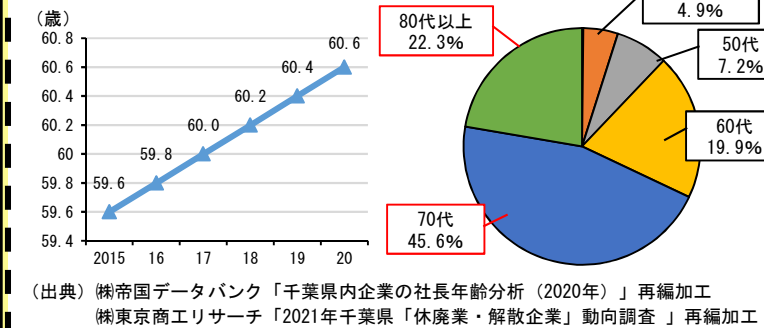
借入金の過剰感



1-③ 事業承継と事業再生への支援

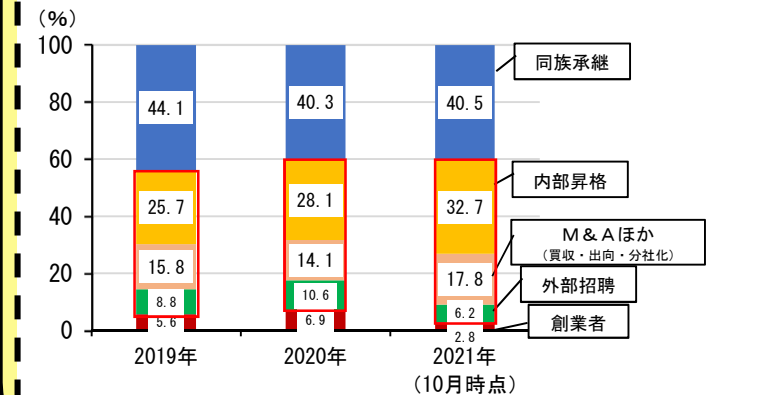
★代表者の平均年齢は高齢化しており、企業の休廃業・解散の選択に影響を及ぼしている

県内企業の代表者の平均年齢の推移及び2021年に休廃業・解散した県内企業の代表者の年代別構成比



★事業承継に占める「内部昇格」や「M&A」などの割合が増加しており、「脱ファミリー」の動きがある

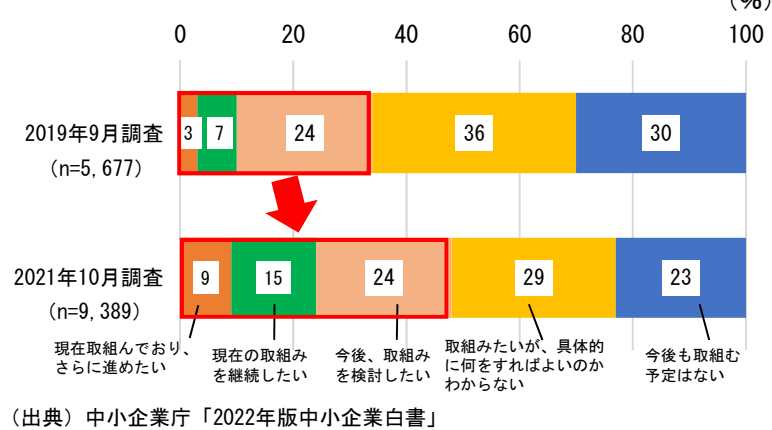
事業承継における就任経緯別推移 (千葉県)



2 SDGsの取組の促進

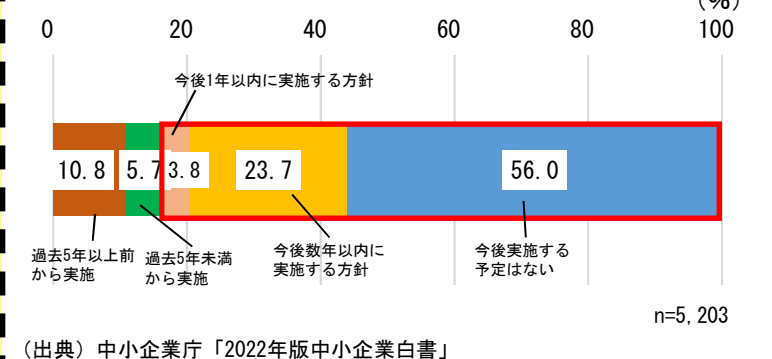
★中小企業においても、SDGsの取組への意識が高まっているものの、半数以下にとどまっている

中小企業におけるSDGsの取組状況



★中小企業の約8割強が自社の温室効果ガス排出量を把握していない

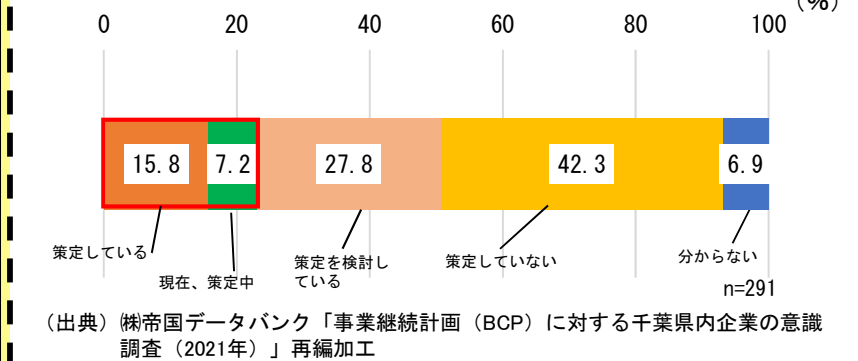
温室効果ガス排出量の把握状況



3 リスクマネジメントに係る支援

★BCP (事業継続計画) を策定または策定中の県内企業の割合は低い

県内中小企業のBCP策定状況



★BCP策定により、リスク意識が向上するだけでなく、業務の定型化・マニュアル化も進んだ

BCPを策定したことによる効果

